

10万本のツツジがお出迎え。アウトドア満喫。

弥高山公園 [高梁]

全山を覆う10万本のツツジ。こちらは、スケールの大きなツツジの名所のご案内です。高梁市の弥高山公園です。標高654mのハイキングに手頃な山ですが、ここを名山として一躍有名にしたのは雲海。季節や天候が良ければ、頂上から見事な雲海を見ることができるのです。まるで雲の上の仙人の住まいのような山なのです。しかしそれだけではありません。ここは、花の名所です。梅雨期のアジサイ、秋の紅葉。そしてなんとといっても10万本のツツジ。全山ツツジまつりを開催するぐらい、ツツジは弥高山の主役です。アウトドア設備も整った弥高山へ、ツツジの季節のハイキング計画は、いかがですか。



- 開花情報/岡山県高梁市ホームページより
- 見頃/
4月中旬～5月上旬
4月15日 弥高つつじ祭



花紀行➊田中美術館 (でんちゅう)

弥高山を楽しんだあと、313号線で県南へお帰りの方、ぜひ、井原の田中美術館へお立ち寄りください。平櫛田中(ひらぐしでんちゅう1872-1979)は、井原市が生んだ近代日本を代表する彫刻家です。100歳を超えてもなお力強い作品を残した地元の誇りの作品群を、ぜひ。

●開館時間など詳細は田中美術館HPでお調べください。



満開のツツジと一緒に見る瀬戸内海の多島美。ここは散策の穴場！

通仙園 [倉敷]

岡山県の魅力、数ある中で、多くの人が一番だと挙げるのが、瀬戸内海の多島美です。岡山は気候温暖、おいしいものも多いし、魅力的な街並みも多いけれど、やはり圧倒的に魅力的なのが岡山から見る瀬戸の島々の美しさなのだそうです。その見事な景色を咲き乱れる3000本のツツジの向こうに見える隠れた名所。それが、瀬戸内海国立公園特別地域に指定された通仙園です。児島駅から車なら10分程度。車を停めて、遊歩道を岬のほうへ歩いていくと、素晴らしい景色と出会います。春霞のベールに包まれ、ゆったりと浮かぶ島々。絶好のツツジの名所です。

日本の各地に初夏の訪れを告げる光る花、各地の公園にも暖かさを運びます。

サツキ ツツジ



キリシマツツジやミヤマツツジや、沢山の種類、真っ赤や真っ白もあり…と、日本の初夏を謳歌するように、初夏、いっせいに咲き乱れるツツジ。それより少し小ぶりのサツキは、古くから庭で育てる園芸種として珍重されてきました。岡山の各地にサツキやツツジ見物。初夏を探しに出かける小さな旅を、どうぞ。



- 開花情報 / 倉敷市ホームページより
- 見頃 / 4月中旬～5月上旬

お殿様気分で見るとサツキやツツジ。余は満足じゃ。

後楽園 [岡山]

岡山後楽園の園内、外苑には、約250種の植物があり、季節それぞれに花を咲かせ、訪れる人々の眼を楽しませてくれます。そして、初夏の主役は、やはりサツキやツツジです。赤い豊かな花がぎっしりと咲きます。園内の場所は、延養亭。築園当初からある建物で、いわば藩主が園内を訪れた時の居間。主座からの園内の眺めを意識して庭作りが行われている絶景の場所です。また園内を上から見渡せる小高い山・唯心山のあたりもツツジの名所、計画的に植栽された大名庭園ならではの美しい花の競演。春から夏へ、植物のエネルギーあふれる後楽園です。



- 開花情報 / 岡山市ホームページより
- 見頃/
ツツジ: 4月中旬～5月上旬
サツキ: 5月下旬～6月上旬

花紀行➋出石町の町並み

後楽園へは、岡山駅前から岡電で「城下」下車。このあたりは岡山の城下町の中心地・出石町。今も界限にはしっかりと風情の町並みが残ります。花紀行のあとは、ごゆっくり、城下町散歩を楽しみましょう。

●後楽園の開園時間などはHPでお調べください。



花紀行➌うどんの梅荘 (ばいそう)

児島から通仙園に向かう途中の道沿い。児島の塩田王・野崎家の別荘であった古民家を活用した、たたずまいのいいうどん屋さんです。建物や庭は、必見の価値あり。奥の座敷は、特に風情があります。もちろん、うどんもおいしいです。営業時間などお問い合わせは、お店へ。

●梅荘 086-473-0900



おかやま 花

アーバンホール
花紀行
vol.3

紀

私たちの暮らしに、季節を告げるもの。さまざまな自然がありますが、やはり「花」がうれしいですね。「おかやま花紀行」では、毎回、素敵な季節の花と、県下の、その名所をご案内いたします。

行

アーバンホール 葬儀・法要・ギフト

倉敷、岡山に11ホール、裏面もご覧ください。